



日本共産党 京都市会議員
ひぐち英明
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください！

こんにちは ひぐち英明です

HP: 第304号 2016年12月1日 連絡先:日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341
:左京生活相談所 Tel781-6622

入れない子どもが1539人もいるのに 「待機児童ゼロ」とテレビCM

京都市は、11月上旬、「保育が充実」編なるテレビCMを流しました。内容は、ダンスチームの踊りに合わせて「ひとりも待機してない」との歌詞が繰り返され、「3年連続で待機児童ゼロ」だとアピールするという内容です。

保育園に入れない子どもは1,539人

京都市は、4月1日現在で「国基準」では、「待機児童ゼロ」だと言うのですが、その時点でも、保育園に入園を希望しながら、入れなかった子どもは583人。しかも、10月1日時点では「国基準」でさえ「待機児童」は74人、希望しても入園できなかった子どもは1,539人にまでふくれ上がっています。

このCMを見た方から、「入れなくて困っている市民を馬鹿にしている」「数字をゼロにしたいだけ。国民へのイジメだよ、こ



共産党市議団としてCM中止を求める要望書を提出

んなのは」などの声が多数寄せられました。共産党市会議員団は、すぐに市長に対して、CMの放送をやめるよう、要望書を提出しました。また、私は、11月14日の経済

テレビCMは中止させる

総務委員会で、CMの放送中止を求め、さらに、「市民の貴重な税金を使って、市民に不快な思いをさせる動画をつくったことは間違っている」と指摘しました。

こうした取り組みの結果、11月20日でテレビCMの放送は中止させることができました。しかし、京都市のホームページにはまだこの動画が残されたままにしています。困っている市民に、寄り添う気持ちを全く示そうとしない市長の姿勢に怒り心頭です。

こんな広報を二度とさせないこと、また名実ともに「待機児童ゼロ」を達成できるよう、力を尽くして行きたいと思います。

市長が核廃絶署名を行う

門川市長が、核兵器禁止条約の締結を求める「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」に署名したこと

を正式に表明しました。この署名は、核兵器の廃絶を被ばく者自身が求める初めての署名で、世界各地で歓迎の声とともに、署名の広がり報告されているものです。

安倍政権が核兵器廃絶に背を向けている時ですから、京都市が核廃絶の取り組みを具体化するよう、引き続き働きかけを強めていきます。

写真トピックス



←共産党市議団として、来年度の予算要求書を市長に提出、市民生活の支援、中小企業支援などを求めました

衆議院京都2区国政委員長のちさか拓晃さんと一緒に国際会館前で宣伝→



岩倉北共産党後援会がバザーを開催↓

↑京都府商工団体連合会のみなさんが、市長に対して、中小業者への支援を求める要望書を提出、わが党議員団も懇話に同席しました



○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

少し前になりますが、次女(小学6年)の前期の成績が返ってきました。「整理整頓」の項目が「できる」になっていたの、とても驚きました。「学校では片付けができるようになったのかあ、成長したなあ」と思っていたら、妻が音楽の先生に会った時に、「忘れ物をすることがよくあるのよね」と言われたとのこと。うーん、どちらが本当の次女でしょうか？